

当科における BEACON レジメンの使用経験

1. 研究の対象

BEACON レジメンで化学療法を行った、BRAF V600E 変異陽性大腸癌患者

2. 研究目的・方法

当院で行われた BEACON レジメンの治療成績を検討すること

2021 年 3 月から 2026 年 4 月までに当科にて BEACON レジメンを導入した BRAF V600E 変異陽性切除不能進行再発大腸癌 10 例を対象とし、治療成績を後方視的に検討する

3. 研究期間：実施許可日 ～ 2026 年 11 月 21 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテ調査から得られる診療データ（性別、年齢、腫瘍局在、手術の有無・内容、ステージ、再発部位、化学療法の内容、有害事象、生存期間など）

5. 研究組織

新潟県立がんセンター新潟病院 消化器外科 阿部馨、野上仁

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

新潟県立がんセンター新潟病院消化器外科

当院研究責任者：阿部 馨

連絡先：新潟市中央区川岸町 2 丁目 15 番地 3

TEL：025-266-5111